



東京本部 東京都豊島区巣鴨 1-10-3 第三川端ビル 2階
 広島 Office 広島市中区舟入町 2-20 三栄広島ビル 1階・4階

TEL : 03-5981-9131
 TEL : 082-232-0369

2021.3.24

●メキシコシティー 新工場オープン、生成を開始する

3月22日、国の許可を受け新工場で正式に ECOMIZER の生成をスタート致しました。今後、生成能力を拡大し、中米の主基地としての位置付を明確にしていきたいと考えています。



ボトリング前の希釈用タンク



SGS の審査員と



生成器とタンク



メキシコ SGS の許可証

●アカプルコに新工場建設予定

現在メキシコのアカプルコに、第2工場を建設する予定をしております。
 メキシコシティーの規模と同じレベルの (SARES-II 300×10 台以上) 工場です。



アカプルコの位置

電解電子機能水はメキシコにおいて

- 飲料水
- 洗浄水
- 農業用水
- 化粧品

許可を取得しています。

●メキシコの手スーパーにおいて“洗浄水”として販売が開始されました。

メキシコの手スーパーマーケット「チェドラウイ」において ECOMIZER の販売が開始され、最初のオーダーである 1000 本 (1 ton) がサンプルとして納品されました。今後、月 100,000 本 (100ton) の ECOMIZER が納品され、野菜の洗浄 (農薬除去) などの目的で販売されています。



メキシコのスーパー「チェドラウイ」
日本の成城石井のようなイメージ



商品ボトルサンプル

● ECOMIZER 食肉工場にて採用される。

メキシコでは食肉用に最大 18%まで水を混水する事が許されています。
この水を ECOMIZER に変えたところ

・肉の鮮度が長く維持できるとともに肉に甘味が出、極めて好評である事がわかりました。

現在、毎日 100ℓの ECOMIZER が出荷され、100 倍に希釈されます。

希釈可能な ECOMIZER はその力を最大限発揮しています。



食肉工場（写真はイメージ）

● 前回は報告しましたが、メキシコでは日常的に重度糖尿病の治療に ECOMIZER が用いられており、現在多くの病院で臨床データが取られています。

メキシコでは国民の 20%が糖尿病と診断されており、重大な国民病とされています。

そのほとんどは食事によるものと推察されているものです。

糖尿病の治療



2017年11月、治療開始



治療開始から1カ月後



治療開始から3カ月後

主に飲用として、そして患部に 50 倍希釈で 1 日数回湿布する方法がとられています。

また、人の糖尿病だけでなく、ペットの手術にも ECOMIZER が用いられ、大きな効果上げています。

● アボカド、マンゴーの生産に日常的に用いられている ECOMIZER について

2016 年からメキシコではアボカド、マンゴーの生産に ECOMIZER (200 ~300 倍に希釈) が用いられており、

生産量への向上、農薬削減等に貢献しています。

2021 年はその使用範囲を更に広げる予定です。



アボカド

● 医療器機メーカー 4Health での Biomizer の販売実績が順調に上がっています

COVID-19 対策用ツールとして Biomizer (酸性用電解電子機能水) が 4Health から販売されています。

販売実績が好調なため、今回生産ラインが拡大、拡充されました。

詳しくは GER ホームページの動画をご覧ください。

新型コロナウイルス (COVID-19) に対する効果的予防のための提案

4Health

CQN

PRODUCE

清水

